

保護者の皆様

一宮市立大和中学校長
柴田賢治

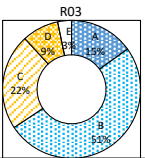
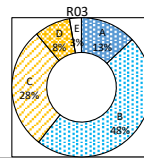
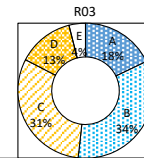
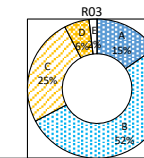
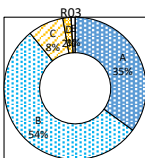
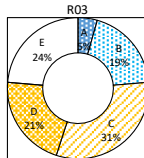
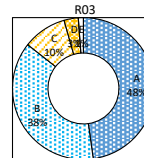
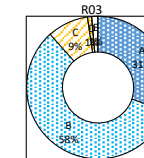
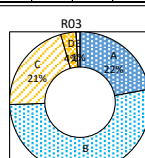
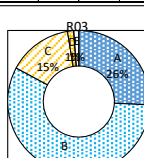
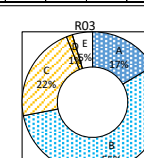
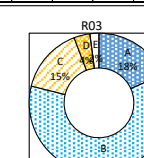
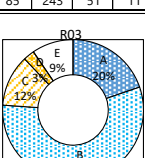
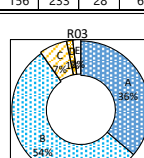
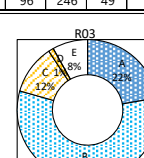
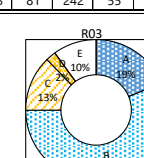
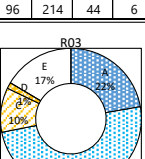
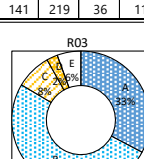
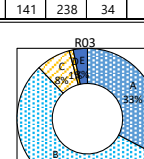
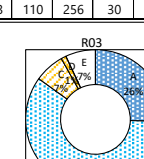
令和3年度 学校評価保護者アンケートの集計結果について

余寒の候、保護者の皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。また、日ごろは本校の教育活動に対しまして、温かいご支援とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

さて、先日、皆様にご協力いただきました学校評価保護者アンケートの集計結果が下記のようにになりましたので、お知らせいたします。ご多用の中、アンケートへのご協力ありがとうございました。本年度は、コロナ禍丸2年の学校運営となりました。公開・参観等できる範囲で方法を工夫して教育活動を進めてきました。保護者の皆様には温かい評価をしていただいた項目と期待を含んだ厳しい評価をしていただいた項目があります。絶えず課題と解決策を模索し、より信頼される学校となるよう、私ども教職員はこの結果を真摯に受け止め、一致協力して教育活動の改善・向上に努めています。今後とも引き続き、皆様のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

《本年度の選択肢》

- A 当てはまる、そのように思う
- B だいたい当てはまる、だいたいそう思う
- C あまり当てはまらない、あまりそう思わない
- D 当てはまらない、そう思わない
- E 分からない、評価できない

1						2						3						4													
お父さんは、学習内容を理解できている						お父さんは、自分の考えや意見を伝える力など、表現する力が身につけている						お父さんは、家庭学習の習慣が身に付いている						お父さんは、「時間を守る」「整理整頓をする」「あいさつをする」などの基本的な生活習慣が身に付いている													
年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点
R03	65	218	97	37	14	431	3.41	R03	56	205	122	36	12	431	3.29	R03	77	146	133	58	17	431	3.12	R03	66	224	108	25	8	431	3.46
 <p>一人1台端末が導入されました。主体的・対話的で深い学びとなるよう活用方法を研究し、分かち合います。</p>						 <p>Society 5.0の社会に生きるには、まとめる力、表現する力は欠かせません。よりアウトプット場面のある授業を進めます。</p>						 <p>A・Bの合計が51.7%で4.3%減でした。生徒は、55.6%から60.9%に5.3%増でした。家庭と学校の学習の接続について検討していきます。</p>						 <p>特に、時間を守ることに付いて、時間の使い方を含めた指導に重点を置き、確かな生活習慣を身に付けられるように進めます。</p>													
5						6						7						8													
お父さんは、ルールやマナーを守って生活できている						お父さんが、道徳の授業でどんなことを学んでいるか知っている						お父さんは、行事や部活動に積極的に参加している						お父さんは、他人のことも自分のこのように大切にできる													
年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点
R03	151	233	35	8	4	431	4.12	R03	19	83	135	92	102	431	2.54	R03	206	163	43	14	5	431	4.17	R03	131	250	40	4	6	431	4.08
 <p>生徒の調査では、Aが半分以上を占めています。本校では多くの生徒が規範意識を高くもち、落ち着いた生活していると言えます。</p>						 <p>昨年度からの課題です。本年度は、ウェブサイトと道徳科の学習について記事を発表してきました。認知度を上げる努力を続けます。</p>						 <p>運動部は夏秋と大会が行われ、学校行事は必要な対策をしながら、可能な範囲を広げて実施したため、高評価を維持することができました。</p>						 <p>痛ましい事件やコロナ禍が続く中、生徒は他人を大切にしようとする意識を高めました。ご家庭の指導のおかげで優しい生徒に育っています。</p>													
9						10						11						12													
お父さんは、健康なからだづくりに進んで取り組んでいる						お父さんは、病気や事故、災害から身を守る方法を知り、健康・安全に気をつけて生活している						お父さんは、自分の良いところを知っている						お父さんは、スマホやPCなどの機器やそれらを通しての情報を適切に扱うことができる													
年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点
R03	95	226	91	15	4	431	3.68	R03	111	246	63	6	5	431	3.91	R03	71	239	95	6	20	431	3.64	R03	79	261	66	16	9	431	3.74
 <p>コロナ禍での制限に容易に思せず、保健体育の授業や部活動、運動的行事に取り組むことができました。引き続き健康教育に努めていきます。</p>						 <p>避難訓練の回数を増やし、災害に備えて防災意識を高めました。A・B評価を確保する保護者が昨年度に続き80%超、生徒も90%を超えています。</p>						 <p>キャリア教育を推し進め、評価を高めることができました。自分について見つめさせる中で、自分のよさを見つめられるよう指導していきます。</p>						 <p>A・Bの合計は増加していますが、SNS等による被害者は増加する一方です。情報モラル教育、人権教育を今後も推し進めます。</p>													
13						14						15						16													
学校は、外部の人的・物的資源の活用など、保護者や地域社会と連携を図っている						学校のおたよりやWebページは、学校の取り組みや生徒の様子がよくわかる						学校は、施設や備品の整備がされ、安全で過ごしやすい環境になっている						学校や先生は、いじめや差別のない学校づくりに取り組んでいる													
年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点
R03	85	243	51	11	41	431	3.79	R03	156	233	28	6	8	431	4.17	R03	96	246	49	5	35	431	3.88	R03	81	242	55	10	43	431	3.76
 <p>地域行事は中止であったもののオンラインを活用した講演会や学校リポーターの活用による職業人との交流会を実施することができました。</p>						 <p>デジタル化を推進する中で、保護者の方の協力に感謝しています。伝達手段の見直し、効果等を今後も検討していきます。</p>						 <p>GIGAスクール構想にかかる端末の前倒し導入、授業や行事の新たな持ち方に対応していることが評価されています。</p>						 <p>いじめや差別の認知をいち早く行う中で、一人一人が互いに受け入れ合える関係の構築を目指して指導を進めます。</p>													
17						18						19						20													
学校や先生は、生徒同士のトラブルや悩みなどにすまやかに対応している						学校や先生は、生徒や保護者の声に耳を傾け、丁寧に対応している						大和中学校は、通わせたいと思える学校である						大和中学校の生徒は、楽しく学校に通っている													
年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点	年度	A	B	C	D	E	回答数	5-1点
R03	96	214	44	6	71	431	3.81	R03	141	219	36	11	24	431	4.03	R03	141	238	34	4	14	431	4.11	R03	110	256	30	5	30	431	4.01
 <p>引き続き生徒の困り感を察知し、適切なタイミングで声掛けをし、寄り添った指導ができるよう努めます。</p>						 <p>保護者の方と教職員が連携し、それぞれの立場で適切に生徒に接することで、自立・自律した人格を形成できると考えています。</p>						 <p>感じの良い生徒、親身な保護者に支えられ、この学校であることを改めて認識しています。お子様の誇りある母校となるよう努めます。</p>						 <p>A評価の割合の減少が気になります。これは生徒の評価も同様です。楽しさを含め、楽しさを感じる要素をより考えしていきます。</p>													